

平成20年度水道国際貢献推進調査業務

報 告 書

平成 21 年 3 月

厚生労働省 健康局 水道課

目 次

1.	調査目的.....	1
2.	調査概要.....	2
2.1	本年度調査の位置付けと調査業務の概要	2
2.1.1	アジアとの交流推進	2
2.1.2	水道産業国際展開のケーススタディ	2
2.1.3	国内体制整備に関する検討	2
2.2	調査実施体制	3
2.2.1	ワーキンググループの構成	3
2.2.2	ワーキンググループの開催日と主な議題	3
2.3	現地調査	4
2.3.1	中華人民共和国	4
2.3.2	カンボジア王国、ベトナム社会主義共和国	5
3.	中華人民共和国の水道事業の概況と国際貢献の検討	7
3.1	中国の概況とわが国 ODA の実績	7
3.2	中国の地方水道に対する日中協力に係る覚書	9
3.3	中国の水道事業の概況と動向	10
3.3.1	中国の行政制度	10
3.3.2	水道事業の所管組織	11
3.3.3	水道事業の概況	13
3.3.4	水道事業の財源と民間活用	14
3.3.5	水道事業に係る課題と中国政府の対応方針	17
3.4	調査対象地域の水道事業における課題と改善ニーズ	18
3.4.1	浙江省の水道事業における課題と改善ニーズ	18
3.4.2	長興県の水道事業における課題と改善ニーズ	20
3.5	水道国際貢献の方策について（水道産業国際展開のケーススタディ）	25
3.5.1	水道国際貢献の分野	26
3.5.2	水道国際貢献の方策	26
3.5.3	水道産業国際展開のケーススタディ	27
4.	カンボジア王国の水道事業の概況と国際貢献の検討	36
4.1	カンボジアの概況とわが国 ODA の実績	36
4.2	カンボジアの水道事業の概況と動向	38

4.2.1	カンボジアの行政制度	38
4.2.2	水道事業の所管組織	39
4.2.3	水道事業に係る国家開発計画	40
4.2.4	水道事業の概況	41
4.2.5	水道事業に係る課題とカンボジア政府の対応方針	45
4.3	調査対象地域の水道事業における課題と改善ニーズ	46
4.3.1	調査対象地域の水道事業の概要	47
4.3.2	調査対象地域の水道事業における課題と改善ニーズ	50
4.4	水道国際貢献の方策について（水道産業国際展開のケーススタディ）	58
4.4.1	水道国際貢献の分野	58
4.4.2	水道国際貢献の方策	58
4.4.3	水道産業国際展開のケーススタディ	59
5.	ベトナム社会主義共和国の水道事業の概況と国際貢献の検討	67
5.1	ベトナムの概況とわが国 ODA の実績	67
5.2	ベトナムの水道事業の概況	68
5.2.1	水道事業の運営に係る動向	69
5.2.2	水道料金に係る動向	70
5.2.3	水質基準、水質管理に係る動向	70
5.3	水道事業における課題とニーズ	70
5.3.1	水道事業の課題	71
5.3.2	改善ニーズ	71
6.	国内体制整備について	73
6.1	現地にて求められるわが国のノウハウ・技術	73
6.2	水道国際協力関係の構築	73
6.3	専門家の支援窓口の設置	74
6.4	官民による情報共有	74
6.5	官民による現地ニーズへの対応検討	75
6.6	わが国の技術を活用したビジネスモデルの検討	76

添付資料 アジア諸国の水道の概況

略語一覧

ADB	Asian Development Bank: アジア開発銀行
BOO	Build Own Operate 民間事業者が施設等を建設し、維持・管理及び運営し、事業終了時点で民間事業者が施設を解体・撤去する等の事業方式。*
BOT	Build Operate Transfer 民間事業者が施設等を建設し、維持・管理及び運営し、事業終了後に公共施設等の管理者等に施設所有権を移転する事業方式。*
CDC	Council for the Development of Cambodia: カンボジア開発評議会
CMDGs	Cambodian Millennium Development Goals: カンボジアミレニアム開発目標
EIA	Environmental Impact Assessment: 環境影響評価、環境アセスメント
F/S	Feasibility Study: 企業化調査、実行可能性調査
GDP	Gross Domestic Product: 国内総生産
JBIC	Japan Bank for International Cooperation: 国際協力銀行
JICA	Japan International Cooperation Agency: 国際協力機構
MDGs	Millennium Development Goals: ミレニアム開発目標
MIME	Ministry of Industry, Mining and Energy: 鉱工業エネルギー省(カンボジア)
MoC	Ministry of Construction: 建設省(ベトナム)
NGO	Non-governmental Organisation: 非政府組織
ODA	Official Development Assistance: 政府開発援助
PMIS	Sub-Committee on Investment of Provinces – Municipalities: 州・特別市投資小委員会(カンボジア)
PQ	Pre-Qualification: 参加資格事前審査
QIP	Qualified Investment Project: 適格投資プロジェクト(カンボジア)
TA	Technical Assistance: 技術協力

*:内閣府 民間資金等活用事業推進室(PFI 推進室)「PFI 事業導入の手引き」より

通貨為替レート (2009 年 2 月末現在)

- 1 アメリカドル(USD) = 98.81 日本円(JPY)
- 1 人民元(CNY) = 14.45 円(JPY)
- 1,000 カンボジアリエル(KHR) = 23.82 日本円(JPY)
- 1,000 ベトナムドン(VND) = 5.59 日本円(JPY)